

国語科

○調査結果分析（全体）

全てにおいて平均正答率は全国・県より上回りました。平均正答率は71%であるため、問題に取り組む姿勢はあることがわかります。情報の取り扱いについての正答率は約八割あるため、情報リテラシーの高さがうかがえます。特に言葉の特徴や使い方については、全国や神奈川県の高さを上回ることができましたが、正答率が約六割にとどまりました。

○課題

- ①言葉の特徴や使い方の正答率が著しく低いこと。
- ②読むこと・書くこと共に、正答率が低いこと。

○課題解決に向けての改善の方策

- ①言葉に関する知識を増やすために、意味調べの課題を行い、便覧を活用して語彙を増やします。
- ②読解能力の向上を図るべく、授業の際教科書の読解の解説に力を入れます。

自己の考えを言語化できるように話し合い活動を定期的に行うことで、力を引き出します。

感覚で読解をするのではなく、論理的に判断する力をつけることが必要であることがわかりました。

様々なジャンルの文章を読み、演習問題や協働学習の時間などを確保します。

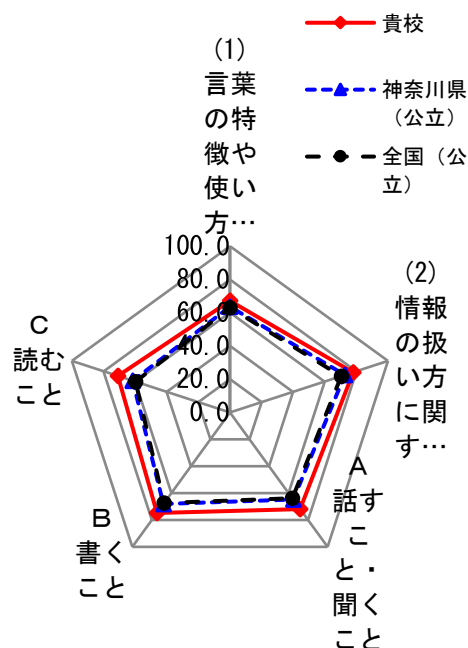
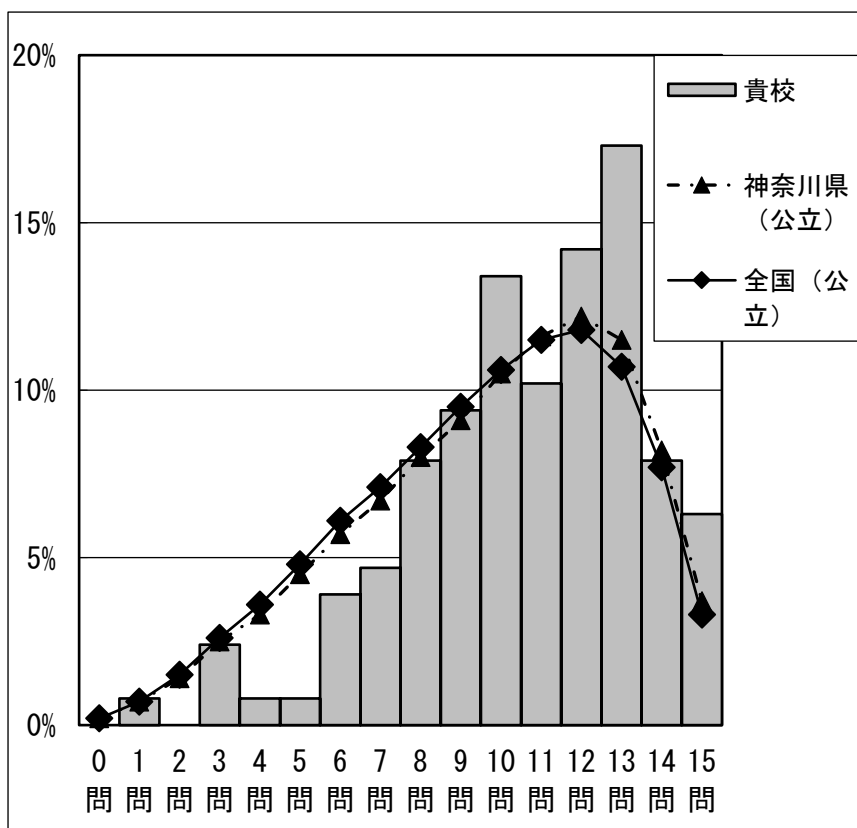


令和8年度全国学力・学習状況調査
調査結果概況 [国語]
横浜市立すすき野中学校一生徒

	生徒数	平均正答数	平均正答率(%)	中央値	標準偏差
横浜市立すすき野中学校	127	10.7 / 15	71	11.0	2.9
神奈川県（公立）	56,901	9.7 / 15	65	10.0	3.3
全国（公立）	841,873	9.6 / 15	63.9	10.0	3.3

・正答数分布グラフ（横軸：正答数 縦軸：割合）

・学習指導要領の内容の平均正答率の状況



数学科

○調査結果分析（全体）

領域別・評価の観点別・問題形式別に見ても全体的に神奈川県内や全国の公立中学校と比較し、上回っています。問題別の正答率については、全ての問題において全国平均は上回っているが、特に図形について全国平均を大きく上回っていることが確認できました。

○課題

- ①データの活用についての理解が不足している部分があること。
- ②関数の正答率があまり高いこと。



○課題解決に向けての改善の方策

- ①3年生で学習する「標本調査」の単元に入る前に、データの活用に関する既習事項を復習します。
 - ②演習問題を解く際に、式、表、グラフのつながりを意識することができるよう声掛けをしていきます。
- 様々な解法がある問題に対して適切な解き方を選択できるよう、教え合い活動や他の人の考え方に触れる機会を引き続き確保していきます。

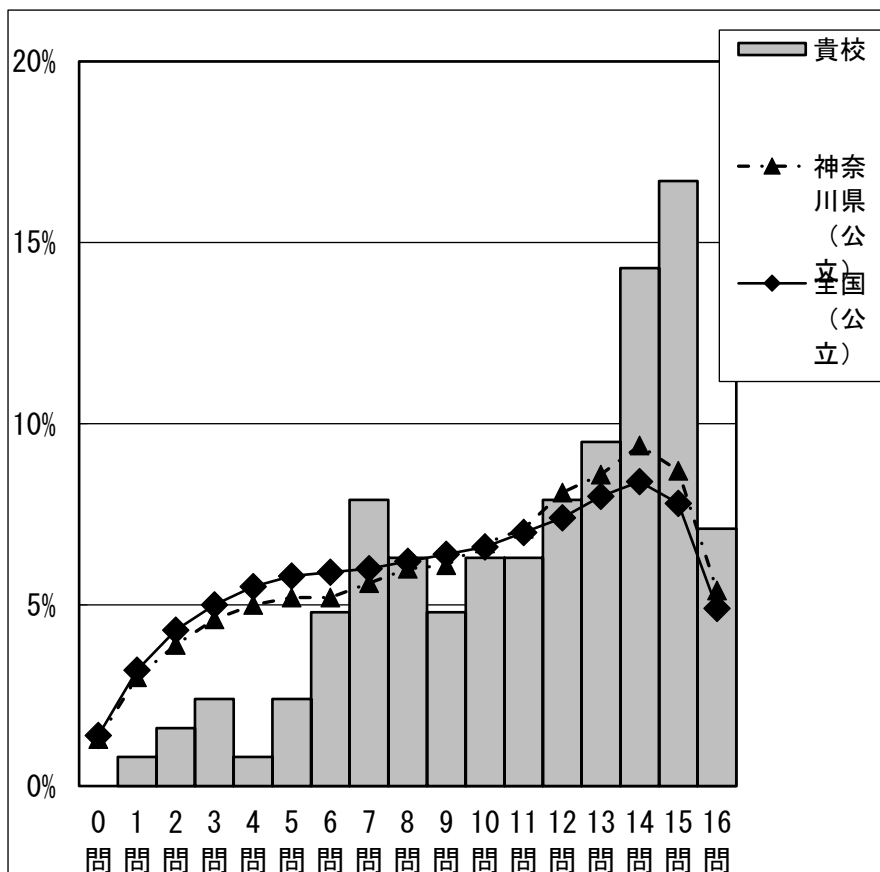
令和8年度全国学力・学習状況調査

調査結果概況 【数学】

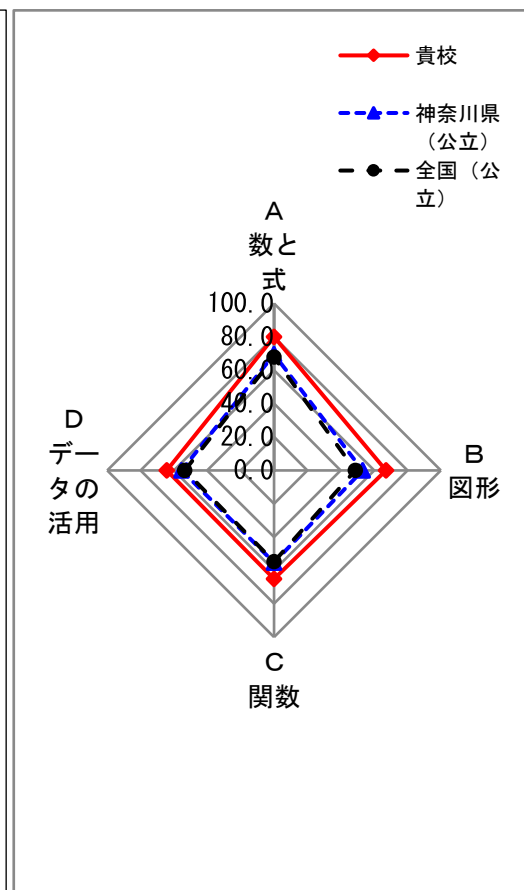
横浜市立すすき野中学校－生徒

	生徒数	平均正答数	平均正答率(%)	中央値	標準偏差
横浜市立すすき野中学校	126	11.2 / 16	70	12.0	3.8
神奈川県（公立）	56,944	9.5 / 16	59	10.0	4.4
全国（公立）	842,491	9.1 / 16	57.0	10.0	4.5

・正答数分布グラフ（横軸：正答数 縦軸：割合）



・学習指導要領の内容の平均正答率の状況



英語科

○調査結果分析（全体）

- ・「聞くこと、読むこと、書くこと、話すこと」の領域は神奈川県平均、全国平均よりも上回りました。
- ・IRT スコア集計値では、平均 IRT スコアについては、全国平均を 83 ポイント、神奈川県平均を 58 ポイント上回りました。標準偏差については、全国平均を約 15 ポイント、神奈川県平均を約 12 ポイント上回りました。

○課題

- ①文章を読み取り、書き手が最も伝えたいことを選択することの正答率があまり高いこと。
- ②読んだことについて、考えとその理由を書くことの正答率があまり高いこと。

○課題解決に向けての改善の方策

「正確な英語」で「自分の考えと理由を伝える」ことに課題が見られるので、授業で「プレゼンテーション」や「ディスカッション」を意図的に取り入れるようにし、活発な言語活動が行われるように工夫することで改善を試みます。

令和8年度全国学力・学習状況調査

調査結果概況 [英語4技能] ※英語「話すこと」は当日・期間内実施合算 横浜市立すすき野中学校一生徒

	生徒数	平均正答数	標準偏差
横浜市立すすき野中学校	120	6.0 / 9	2.5
神奈川県（公立）	53,734	5.0 / 9	2.5
全国（国公立）*	46,645	4.5 / 9	2.5

・IRT スコア集計値

	平均IRTスコア	標準偏差	パーセンタイル値				
			10%	25%	50%	75%	90%
横浜市立すすき野中学校	582	123.2	408	495	576	650	734
神奈川県（公立）	524	111.3	383	447	525	599	659
全国（国公立）*	499	108.1	363	422	498	575	636

・IRT バンド分布グラフ（横軸：IRT バンド 縦軸：割合）

